

交通安全情報

令和4年11月号

交通安全協会
沼津地区支部



歩行者も安全な渡り方を！

静岡県内では、「歩行者が関わる交通事故」が、昨年同時期と比べて多く発生しています。歩行者のみなさん、無理な横断をしていませんか？「ちょっとくらい」や「急いでいるから」等の少しの気の緩みが重傷事故・死亡事故に繋がります。

また、これから年末にかけて交通事故の多発が予想され、特に「薄暮時間帯」や「夜間」は注意が必要です。道路を利用する一人一人が決められた交通ルール・マナーを守りましょう。

このような横断は危険



車の直前直後の横断



横断歩道場所以外の横断



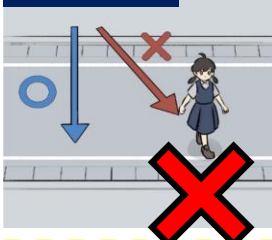
横断禁止場所での横断



赤信号での横断



斜め横断



★近くに横断歩道がある場合には、横断歩道を利用しましょう。
★横断歩道がない場合には、左右見通しの良い場所を選び、道路を真っ直ぐ渡りましょう。



横断時、左からの車に要注意！

事故統計によると、歩行者が道路横断時に死傷した交通事故の類型では、歩行者から見て左方から進行して来た車両と衝突する事故の割合が高く、特に夜間、高齢者が亡くなる事故が多く発生しています。昼夜を問わず、信号機や横断歩道を少し遠回りでも利用しましょう。道路を横断する時は、安全施設の有無にかかわらず、横断前と横断中の安全確認をしましょう。

夕暮れ時から夜間の歩行では、すぐ近くに行く時でも、反射材などを忘れずに！

左方向から進行する車両



右方向から進行する車両



しずおか
安全横断
3つの柱

1の柱：横断する意思表示をしよう

2の柱：安全確認してから横断しよう

3の柱：横断中も安全確認をしよう

